



かぼちゃっこ

「自分で考え 自分で決めて 自分から動き出す子ども」

令和 8 年
7 月 31 日
No.5



HP アクセスQR コード

昨日までの自分と勝負！

7月22日（水）、今年度の水泳学習の総まとめとして、校内水泳学習発表会を行いました。プール開きをした後の6月末は、雨や肌寒い日が続いて、本格的に練習ができたのは7月に入ってから。短い練習期間だったのですが、子どもたちは「〇〇メートル泳ぐ」「ビート板を使わずに泳ぐ」「長くもぐれるようになる」等々、自分のめあて達成に向けて頑張ってきました。



当日は、とても暑い中の発表会となりましたが、みんな暑さに負けず、最後まで全力でがんばる姿を見せてくれました。この日、初めて25m泳ぎ切ったという子もたくさんいました。平日にもかかわらず、たくさんのおうちの方が応援にきてくださったことも子どもたちの背中を押してくれたのだと思います。やっぱり応援は大きな力となりますね。

水泳は、他の人との勝負というよりも、自分との戦いという面が大きいものだと思います。去年の自分、昨日までの自分に負けたくない、今はできないことやなかなかうまくいかないことから逃げずに、あきらめずに挑戦し、努力を重ねる。それが、発表会本番での子どもたちの姿として表れていたのではないのでしょうか。これからの学校生活の中でも、苦手なことやその時はまだできないことにぶつかることはたくさんあると思います。その時に、逃げて楽な方を選ぶのではなく、まずは挑戦してみる気持ちを大切にしていってほしいと願っています。

暑期中、応援にきてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

いきもの博物館に野菜マルシェ

特別支援学級では、一人一人の教育的ニーズや課題に応じて、それぞれの学級で工夫した教育活動を行っています。

どんぐり学級の5年生は、自分の好きなことを通して、人とつながることをねらいとして、昆虫や爬虫類などの「いきもの博物館」を開館しました。見に来てくれたいろいろな学年の人たちに説明をしたり、質問に答えたりして楽しく関わっている姿が見られました。



たんぼぼ学級では、春先から一生懸命お世話してきた野菜を収穫し、販売する「野菜マルシェ」を開きました。接客の仕方やお金のやり取りも大事な勉強。とってもお買い得な野菜は、先生たちにどんどん売れていき、子どもたちも満足そうでした。

好きなことや興味・関心のあることを育みながら、力を伸ばしていけるようこれからも工夫して教育活動を進めていきたいと思います。



1学期を終えて

7月28日（火）、75日間の1学期が終了しました。7月に入り、暑い日が続きましたが、大きな事故などもなく、無事終えることができました。

終業式の校長の話では、この1学期、始業式や全校朝会で子どもたちに伝えてきたことを振り返ってみました。一つ目は「自分で考え、自分で決めて、自分から動き出す」こと。どんな場面で自分で考えたり、決めたりすることができたか。自分から動く

と、時にはうまくいかないこともあるけれど、自分で考えて動いたこと自体が、「経験」という大きな宝物になることなどについて、あらためて話しました。二つ目は「やくそくやルール」について。やくそくやルールは、みんなを縛るためではなく、みんなが安全に楽しく過ごすための「魔法のバリア」であること。だからこそ、自分の行動でみんなの「魔法のバリア」を壊さないようにしていくことを意識してほしいと思います。三つめは「思いやり」について。相手の気持ちを想像して、自分がされてうれしいことをしてあげる。それが思いやりであることや誰かの思いやりがバトンとなって、それがどんどん広がっていったら、とても素敵なことだという話をしました。

1学期を振り返ってみて、自分はどんなところが成長したのか。そして2学期は、どんなことを頑張っていけばいいのかをご家庭でも話題にいただければ幸いです。1学期間の保護者の皆様、地域の方のご支援ご協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

夏休み 7/29（水）～8/25（火） 2学期始業式 8月26日（水）



1学期を振り返って 5年生と3年生

地域とともに学ぶ

今年度の学校経営の重点の一つとして、地域の方も一緒に楽しんだり学んだりできる教育活動を行っていきたいと考えています。その第一弾として、4年生の校外学習（朝日町の水源地巡り）と一緒に参加してみませんかというお誘いを学校だよりNo.3でもしたところです。今回は、地域の方5名が参加してくださいました。これからも、学校だよりやホームページなどを通して、ご案内させていただきたいと思いますので、お気軽にお問い合わせください。今回参加して下さった皆様、ありがとうございました。

